

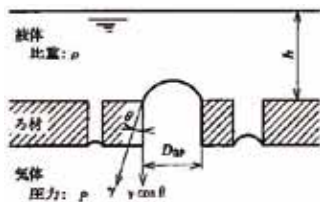
バブルポイントテスト

Bubble Point Test

最も基本的なスクリーン試験方法。
複雑な構成の金網の透過性能を把握できます。

Process

1. スクリーンをアルコールなど低い表面張力の液体に浸します。
2. スクリーンの上面または下面からエアを注入します。
3. 最初の気泡が出るまで圧力を上げます。
4. この圧力をバブルポイント圧力として測定します。
5. バブルポイント圧力は液体の表面張力に比例し細孔径に反比例します。
6. 表面張力と圧力が最初の気孔を開く為に必要な係数を定め、数式で透過粒径を求めます。



※「ユーザーのためのフィルターガイドブック」日本液体清澄化技術工業会刊より抜粋

平畳織や綾畳織のような立体的な網目の金網、金網を複数枚重ねた積層金網、不織布や焼結金属のような複雑な断面形状を有する金網は外観から、金網の細孔が確認できないため、光学的な測定方法では透過粒径を知ることができません。

石川金網では液体中のエアを利用して複雑な構成の金網の性能を把握するための最も基本的な方法として、バブルポイントテストをスクリーン製品や製品検査に採用しております。